

当初契約日から12カ月を経過している必要あり📅 令和4年5月2日

請負代金額変更請求書

熊谷市長 ○○○○ あて

受注者

住 所 ○○市○○○-○

商号又は名称 □□□建設㈱

代表者職氏名 代表取締役 □□ ○○

令和3年1月17日付けで契約した下記工事については、熊谷市建設工事請負契約約款第25条第1項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

工 事 名	○○○○□□□工事
工事場所	熊谷市□□地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円
希望基準日	令和4年 5月 2日 📅スライド変更の請求日を基本とし、出来高を確認する日
変更請求概算額	金 14,339,875円 工期末まで2か月以上残っている必要あり
概算残工事 請負代金額	金 193,259,000円 概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来高部分に相応する請負代金額を控除した額

※ 今回の請求はあくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。
※ 別紙「概算スライド額調書」（様式1-2）を添付する。

概算スライド額調書

工事名	〇〇〇〇□□□工事
工事場所	熊谷市□□地内
契約日	令和 3 年 1 月 1 7 日
工 期	令和 3 年 1 月 1 7 日～令和 4 年 8 月 3 1 日まで
請負代金額	金 2 3 8 , 7 0 0 , 0 0 0 円
出来高率	3 1 %
出来高金額	金 7 4 , 8 0 0 , 0 0 0 円
変動前残工事金額 (p 1)	金 1 7 6 , 2 7 5 , 0 0 0 円
変動後残工事金額 (p 2)	金 1 9 3 , 2 5 9 , 0 0 0 円

○変更請求概算額 (税込) = p 2 - p 1 - (p 1 × 1 5 / 1 0 0 0)
= 193,259,000 - 176,275,000 - (176,275,000 × 1 5 / 1 0 0 0)
= 14,339,875

p 1：変動前残工事金額（税込み）
（請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額）

p 2：変動後残工事金額（税込み）
（変動後（基準日）の賃金又は物価等を基礎として算出した（p 1）に相当する額）

※出来高率、出来高金額、変動前残工事金額及び変動後残工事金額については、概算とする。
ただし、精査の結果これらを変更することがある。

〇〇第 〇〇〇〇 号
令和4年 5月 9日

スライド額協議開始日等通知書 スライド変更の請求日から
7日以内に通知

□□□建設(株)

代表取締役 □□ 〇〇 様

熊谷市長 〇〇〇〇 印

令和4年5月2日付けで請求のあった下記工事の熊谷市建設工事請負契約約款（以下「契約約款」という。）第25条第1項の規定に基づく請負代金額の変更については、契約約款第25条第8項の規定により基準日及びスライド額協議開始日を下記のとおり定めたので通知します。

記

基準日	令和4年 5月 2日  スライド変更の請求日が基本だが、請求日よりがたい場合は、請求日から14日以内で発注者が受注者に意見を聞いて定める。
スライド額協議開始日	令和4年 7月15日  スライドの対象となる設計数量について、変更契約に関する合意（変更契約、工事記録等）予定の日以降に設定する。 スライド額協議開始日から14日以内に協議が整わない場合は、契約約款第25条第3項の規定に基づき発注者が定め受注者に通知します。

工 事 名	〇〇〇〇□□□工事
工事場所	熊谷市□□地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

〇〇第 〇〇〇〇 号
令和4年 7月25日

請負代金額変更協議書 協議開始日14日以内に通知

〇〇〇建設㈱

代表取締役 〇〇 〇〇 様

熊谷市長 〇〇〇〇 印

令和4年5月2日付けで請求のあった下記工事の熊谷市建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という。)第25条第1項の規定に基づく請負代金額の変更額については、契約約款第25条第3項の規定により下記のとおり協議します。

この協議に基づく請負代金額の増額分については、下請企業との契約金額の見直しなど適切な対応をお願いします。

なお異存がなければ、別紙「承諾書(様式5-1)」に記名したものをお返しく下さい。

記

スライド額	(増) 金 14,086,497円
	うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 1,280,590円
基準日	令和4年 5月 2日
スライド額の内訳	別紙「スライド額内訳書」のとおり

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	熊谷市〇〇地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

〇〇第 〇〇〇〇 号
令和4年 8月 5日

請負代金額変更通知書

〇〇〇建設(株)

代表取締役 〇〇 〇〇 様

熊谷市長 〇〇〇〇 印

令和4年5月2日付けで請求のあった下記工事の熊谷市建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という。)第25条第1項の規定に基づく請負代金額の変更額については、契約約款第25条第3項の規定により下記のとおり通知します。

この通知に基づく請負代金額の増額分については、下請企業との契約金額の見直しなど適切な対応をお願いします。

なお別紙「承諾書(様式5-1)」に記名したものをお返しく下さい。

記

スライド額	(増) 金 14,086,497円
	うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 1,280,590円
基準日	令和4年 5月 2日
スライド額の内訳	別紙「スライド額内訳書」のとおり

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	熊谷市〇〇地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

〇〇第 〇〇〇〇 号
令和4年 7月25日

〇〇〇建設(株)
代表取締役 〇〇 〇〇 様

熊谷市長 〇〇〇〇 印

請負代金額の変更について(協議) 協議開始日 14日以内に通知

令和4年5月2日付けで請求のあった下記工事の熊谷市建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という。)第25条第1項の規定に基づく請負代金額の変更額については、契約約款第26条第3項の規定により下記のとおり協議します。
なお異存がなければ、別紙「承諾書(様式5-2)」に記名したものをお返しく下さい。

記

スライド額	増減なし
	【理由】 下記の基準日で残工事スライド金額を計算した結果、契約約款第25条第2項に規定された15/1000を超える額がないため。 別紙「スライド額内訳書」のとおり。
基準日	令和4年 5月 2日

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	熊谷市〇〇地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

※ スライド額内訳書を添付すること。

〇〇第 〇〇〇〇 号
令和4年 8月 5日

〇〇〇建設(株)
代表取締役 〇〇 〇〇 様

熊谷市長 〇〇〇〇 印

請負代金額の変更について(通知)

令和4年5月2日付けで請求のあった下記工事の熊谷市建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という。)第25条第1項の規定に基づく請負代金額の変更額については、契約約款第25条第3項の規定により下記のとおり通知します。
なお別紙「承諾書(様式5-2)」に記名したものをお返してください。

記

スライド額	増減なし
	【理由】 下記の基準日で残工事スライド金額を計算した結果、契約約款第25条第2項に規定された15/1000を超える額がないため。 別紙「スライド額内訳書」のとおり
基準日	令和4年 5月 2日

工 事 名	〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	熊谷市〇〇地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

※ スライド額内訳書を添付すること。

令和 4 年 月 日

承諾書

熊谷市長 ○○○○ あて

受注者
住 所 ○○市○○○-○
商号又は名称 □□□建設(株)
代表者職氏名 代表取締役 □□ ○○

📄発注者からの文書に応じて選択

令和 4 年 7 月 2 5 日付け○○第○○○○号で協議（令和 4 年 8 月 5 日付け○○第○○○○号で通知）のありました下記工事については、熊谷市建設工事請負契約約款第 2 5 条第 1 項の規定に基づくスライド変更協議額に異存がありません。

なお、請負代金額の増額分については、下請企業との契約金額の見直しなど適切な対応を行います。

記

スライド額	(増) 金 1 4 , 0 8 6 , 4 9 7 円
	うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 1 , 2 8 0 , 5 9 0 円
基準日	令和 4 年 5 月 2 日

工 事 名	○○○○□□□工事
工事場所	熊谷市□□地内
工 期	令和 3 年 1 月 1 7 日 から 令和 4 年 8 月 3 1 日 まで
請負代金額	金 2 3 8 , 7 0 0 , 0 0 0 円

令和4年 月 日

承諾書

熊谷市長 ○○○○ あて

受注者
住 所 ○○市○○○-○
商号又は名称 □□□建設(株)
代表者職氏名 代表取締役 □□ ○○

📎発注者からの文書に応じて選択

令和4年7月25日付け○○第○○○○号で協議（令和4年8月5日付け○○第○○○○号で通知）のありました下記工事については、熊谷市建設工事請負契約約款（以下「契約約款」という。）第25条第1項の規定に基づくスライド協議に異存がありません。

記

スライド額	増減なし
	【理由】 下記の基準日で残工事スライド金額を計算した結果、契約約款第25条第2項に規定された15/1000を超える額がないため。
基準日	令和4年 5月 2日

工 事 名	○○○○□□□工事
工事場所	熊谷市□□地内
工 期	令和3年 1月17日 から 令和4年 8月31日 まで
請負代金額	金 238,700,000円

スライド額内訳書

工事名	〇〇〇〇□□□工事
工事場所	熊谷市〇〇地内
工 期	令和3年1月17日～令和4年8月31日まで
受注者	□□□建設㈱ 代表取締役 □□ 〇〇
請負代金額	金 275,000,000円
スライド額	金 19,599,002円

スライド対象の残工事							スライド請求者に対し原単価から 新金額までの列の数字は原則、公開とする。			
工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	残工事数量	原単価	原金額	新単価	新金額
道路改良										
	道路土工	掘削工	掘削		m3	8,000	300	2,400,000	330	2,640,000
		路床盛土工	路床盛土		m3	5,000	300	1,500,000	330	1,650,000
	排水構造物工	作業土工	床掘		m3	5,000	250	1,250,000	280	1,400,000
			埋戻し		m3	3,000	2,500	7,500,000	2,800	8,400,000
		側溝工	自由勾配側溝		m	5,000	12,000	60,000,000	13,000	65,000,000
	舗装工	As舗装工	下層路盤		m2	15,000	1,200	18,000,000	1,320	19,800,000
			上層路盤		m2	15,000	400	6,000,000	440	6,600,000
			基層		m2	15,000	1,500	22,500,000	1,700	25,500,000
			表層		m2	15,000	1,500	22,500,000	1,700	25,500,000
	区画線工	区画線工	溶融式区画線		m	7500	300	2,250,000	330	2,475,000
直接工事費								143,900,000		158,965,000
	共通仮設費				式	1		16,000,000		17,600,000
純工事費								159,900,000		176,565,000
	現場管理費				式	1		50,000,000		55,000,000
工事原価								209,900,000		231,565,000
	一般管理費				式	1		37,000,000		40,000,000
工事価格								246,900,000		271,565,000
	落札率							85%		85%
	工事価格×落札率						P1(税抜)=	209,865,000	P2(税抜)=	230,830,250

※共通仮設費、現場管理費、一般管理費は全体額に占める残工事費の割合に応じて按分しています。

スライド額の算出

項 目	金額 (円)	備考
P2(税抜)	230,830,250	①
P1(税抜)	209,865,000	②
P1(税抜)×1.5%	3,147,975	③
スライド額(税抜)	17,817,275	①－②－③
消費税相当額	1,781,727	
スライド額(税込)	19,599,002	

スライド額(税抜)が0円以下の場合は0円とする。